2018 年 9 月 18 日

「意識構造学」をベースにした組織マネジメント理論「識学（しきがく）」を展開する株式会社識学と資本・業務提携

株式会社チェンジ

株式会社チェンジ（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：福留大士、以下 チェンジ）は、人の意識構造を研究した「意識構造学」をベースにした組織マネジメント理論「識学（しきがく）」を使った組織のパフォーマンス向上のためのサービスを、経営者・経営幹部向けに提供し企業の組織改革を支援する株式会社識学（本社：東京都品川区、代表取締役社長：安藤広大、以下 識学）と法人向けの生産性向上のサービス開発および販売に関する資本業務提携を行いました。これにより、チェンジは識学の株式の一部を取得いたします。

■資本・業務提携の目的

チェンジは New-IT トランスフォーメーション事業を通じて、日本企業の生産性向上に貢献することを事業領域としており、生産性の可視化と具体的な改善策の豊富なラインナップが求められます。一方、識学は組織マネジメント理論「識学」を社会の隅々まで普及させることにより、組織のパフォーマンスアップを図っています。両社が資本・業務提携することによって、企業の生産性向上に向けた体系的なサービス提供が可能となり、両社を軸とした「組織の生産性向上を実現するためのエコシステム」を構築することができます。

■資本提携の内容

株式の取得方法：株式を譲り受ける方法により行います。

株式会社チェンジの代表取締役兼執行役員社長 福留大士は、「労働人口の減少傾向が確定的な日本国内において、生産性向上のための法人向けサービス市場は拡大の一途をたどることが予測されます。そのような中、識学は組織マネジメントの方法論を経営者・経営幹部に浸透させるというアプローチで、組織のパフォーマンスを向上させる実績を数多く有しております。当社は IT 人材育成や新たな IT 活用による生産性向上策を企業向けに提供していることから、両社の事業における相乗効果は極めて高いと判断し、今回の資本・業務提携に至りました。両社で新たな「生産性向上サービスの経済圏」を創り出せるように鋭意努力していく所存です。」と述べております。

なお、本件が業績に与える影響につきましては現段階で軽微であると判断しておりますが、今後業績に影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

■株式会社チェンジ会社概要

商　　号：株式会社チェンジ

設　　立：2003 年 4 月

代 表 者：代表取締役兼執行役員社長 福留大士

事業内容：NEW-IT トランスフォーメーション事業

所 在 地：東京都港区虎ノ門 3 -17-1 TOKYU REIT 虎ノ門ビル 6 階

U　R　L：http://www.change-jp.com/

■株式会社識学会社概要

商　　号：株式会社識学

設　　立：2015 年 3 月

代 表 者：代表取締役社長 安藤 広大

所 在 地：東京都品川区西五反田 7-9-2 KDX 五反田ビル 4 階

事業内容：「識学」を使った経営、組織コンサルティング、「識学」を使った従業員向け研修、「識学」をベースとした web サービスの開発、提供、「識学」関連書籍の出版

U　R　L：https://corp.shikigaku.jp/

本件の問い合わせ先：
株式会社チェンジ
東京都港区虎ノ門 3-17-1
Control & Management 担当
メール：ir_info@change-jp.com